



宮坂なお県議会レポート

発行/自由民主党千葉県議会議員会

〒260-0855 千葉市中央区市場町2番13号 電話 043 (227) 7411

「デジタル弱者」に支援を

高齢者、スマホ使用でフレイル予防も

安らぎと生きがいのある街づくりに力を注いでいる宮坂奈緒県議(浦安市選出、1期)は2月県議会にて一般質問に立ち、デジタルの情報格差支援や浦安市内の道路整備などについて県執行部に質問しました。デジタル化が進展している社会にあって、宮坂県議は高齢者をはじめとしてだれ一人取り残されない施策を要望、道路整備については、浦安市内の緊急輸送道路の液化化対策について、県の見解を聞きました。宮坂県議の質疑と県執行部の答弁を紹介します。



2月定例県議会の文教常任委員会に臨む宮坂奈緒県議

2月定例県議会一般質問

宮坂議員 日常生活においてもICTは必要不可欠な社会となつてきています。だれ一人取り残さないという方針は、言葉の一人歩きだけでなく、何としても実現させなければ今後の生活がままならず、まさに進化し続けるデジタル技術を使い、人々の暮らしを豊かにするデジタルトランスフォーメーション(DX)の概念そのものになっている。

20代、30代の90%以上がスマートフォンを保有するのに対して、70代は18.8%、80代が6.1%と、世代間の差が大きい。高齢社の方がDXを享受するためには、まずはスマートフォン等のデジタルに慣れることが一歩であり、今までできなかったことができる社会の実現に近づいていくと考える。

そこでどうか、県ではデジタル化を推進するにあたり、高齢者をはじめ誰一人取り残されないよう、どのように進めていくのか。総務部長 行政サービス

のデジタル化を進める上で、利用者である県民や事業者の視点を第一に、サービスを分かりやすく提供することが重要であること。県では、今年度これらに関するテーマを含めた全職員向けのDXに関する研修を実施するなど、意識の醸成を図っております。今後、県民が、デジタルを活用した行政サービスを快適に利用できるよう、だれ一人取り残されないデジタル化の推進に取り組ん

でまいります。宮坂議員 県では、高齢者をはじめ県民のICT活用に対する支援にどのように取り組んでいくのか。総務部長 市町村とも連携しながら、国の「デジタル活用支援推進事業」を活用し、デジタル活用による不安のある高齢者の方などの身近な場所での助言や相談等に

取り組んでまいります。宮坂議員 これから突入する超高齢化社会の中で、高齢者の方がスマートフォンを活用することができれば、災害時の情報キャッチ、「ミニモニ」が高まりフレイル予防等にもつながる。デジタルの情報格差支援を念頭に、だれ一人取り残さない施策を進めてほしい。

行政手続きのオンライン化 ネット調査で求める声多く

宮坂議員 国のデジタル田園都市国家構想では、だれ一人取り残されず、全ての人々がデジタルのメリットを享受できる心豊かな暮らしを実現することが目標としており、千葉県でも新たな可能性の広がりや、ライフスタイルの大きな変化等を踏まえて、様々な事業を加速させるため、千葉県ICT活用戦略の見直しが進められている。

そこでどうか、ICTの活用に関するアンケートの調査結果も踏まえ、今後、県民サービスの向上にどのように取り組んでいくのか。総務部長 県が昨年11月に実施したインターネットアンケートの調査結果から、時間と場所を問わず様々な手続きが可能となる行政サービスのオンライン化などが、県民から求められていること

が分かりました。そこで来年度から、申請件数が多い約600の行政手続きについて、申請様式の作成や業務フローの見直しを集中的に実施し、今後3年間でオンライン化を図ることとしております。また、納付手続についても、県民が簡単・即時に決済できるように、キャッシュレス化を推進することとしており、県民サービスの一層の向上に努めてまいります。

宮坂議員 国は、だれ一人取り残されず、全ての人々がデジタルのメリットを享受できる心豊かな暮らしを実現することが目標としており、千葉県でも新たな可能性の広がりや、ライフスタイルの大きな変化等を踏まえて、様々な事業を加速させるため、千葉県ICT活用戦略の見直しが進められている。

宮坂なおプロフィール

経歴

- 昭和三十二年 東京都中央区に生まれる
- 平成十一年 川村学園短期大学生活情報学部卒業
- 平成十一年 森田健作衆議院議員秘書
- 平成十五年 財務省主計局非常勤職員
- 平成十七年 東京国税局非常勤職員
- 平成十九年 浦安市議会議員初当選(3期12年)
- 平成二十七年 自由民主党浦安市支部女性局長
- 平成三十一年 千葉県議会議員当選
- 令和三年 自由民主党千葉県支部連合会女性局長

現職

- 県議会 文教常任委員会委員

県政や浦安市のまちづくりについて、気軽にご相談ください

宮坂なお事務所 TEL 047-355-7300 FAX 047-355-7303

〒279-0042 浦安市東野1-23-12 パレドール・イースト116

浦安市日の出地先県道

自転車道を整備し

歩行者の安全確保

宮坂議員 県道西浦安停車場線浦安市日の出地先における自転車道整備の進捗状況はどうか。

0メートルの区間で自転車通行空間の整備を行っているとのこと。

このうち、新浦安駅側の約290メートルの区間が、先月、供用したところであり、令和4年度は、残る約340メートルの区間を整備する予定です。

宮坂議員 県道西浦安停車場線浦安市日の出地先では、歩道に歩行者と自転車車が混在し、危険であることから、それぞれの通行を分離するため、延長約63

調整を図りながら、事業の進捗に努めてまいります。

宮坂議員 県道西浦安停車場線今川橋取付部における歩道拡幅の状況はどうか。

宮坂議員 浦安市内の緊急輸送道路に指定されている県道において、液状化対策を行うことについての見解はどうか。

宮坂議員 浦安市内の緊急輸送道路である県道は4路線あり、東日本大

待ちの際には、歩行者や自転車車が密集している状況となつています。

このため、今川橋前後の2箇所の交差点において、河川護岸の嵩上げにより、歩道を拡幅整備することとしており、現在、工事実施に向けた準備を進めているところで、引き続き、関係者と調整を図りながら、早期完成に努めてまいります。

浦安だけではなく、緊急輸送道路に指定されている県道については、液状化対策に対する基準を明確に可視化し、何をもちて安心を担保することが出来るのかを示し、必要な箇所は対策を実施するよう要望する。

浦安市第1期埋立護岸

宮坂議員 第2期埋立て事業の完了に伴い、海岸保全施設としての本来の役目が終了した第1期埋立護岸について県としてどのように認識しているのか。

市が検討 災害時の避難路に

宮坂議員 第2期埋立て事業で新たな護岸が整備された際に、海岸保全施設としての機能が失われたことから、現在は、普通財産として管理されています。

宮坂議員 浦安市第1期埋立護岸は、第2期埋立事業で新たな護岸が整備された際に、海岸保全施設としての機能が失われたことから、現在は、普通財産として管理されています。

宮坂議員 浦安市第1期埋立護岸は、第2期埋立事業で新たな護岸が整備された際に、海岸保全施設としての機能が失われたことから、現在は、普通財産として管理されています。

宮坂議員 浦安市第1期埋立護岸は、第2期埋立事業で新たな護岸が整備された際に、海岸保全施設としての機能が失われたことから、現在は、普通財産として管理されています。

宮坂議員 浦安市第1期埋立護岸は、第2期埋立事業で新たな護岸が整備された際に、海岸保全施設としての機能が失われたことから、現在は、普通財産として管理されています。

宮坂議員 浦安市第1期埋立護岸は、第2期埋立事業で新たな護岸が整備された際に、海岸保全施設としての機能が失われたことから、現在は、普通財産として管理されています。



登壇し、一般質問を行う宮坂県議

Wi-Fi環境必要

宮坂議員 公の施設におけるWi-Fi環境の整備状況はどうか。

宮坂議員 公の施設におけるWi-Fi環境の整備状況はどうか。

宮坂議員 公の施設におけるWi-Fi環境の整備状況はどうか。

宮坂議員 公の施設におけるWi-Fi環境の整備状況はどうか。

宮坂議員 公の施設におけるWi-Fi環境の整備状況はどうか。

北方領土問題 更なる啓発を

宮坂議員 平成24年9月に北方領土問題対策協会が主催する、北方四島交流訪問事業「ビザなし交流」に参加して、北方領土問題は国や政府、北海道の物だけではなく、都道府県ごとの取り組みを強化し、国全体で返

宮坂議員 平成24年9月に北方領土問題対策協会が主催する、北方四島交流訪問事業「ビザなし交流」に参加して、北方領土問題は国や政府、北海道の物だけではなく、都道府県ごとの取り組みを強化し、国全体で返

宮坂議員 平成24年9月に北方領土問題対策協会が主催する、北方四島交流訪問事業「ビザなし交流」に参加して、北方領土問題は国や政府、北海道の物だけではなく、都道府県ごとの取り組みを強化し、国全体で返